

## プログラム

【1日目】 2023年8月4日(金)

12:25	開会の辞
12:30	ランチオンセミナー1「前立腺MRIの最前線」
	<座長> 猪口 淳一 (九州大学・泌) 玉田 勉 (川崎医科大学・放)
	<b>LS1-1 PI-RR&amp;PI-QUAL scoring system: 前立腺癌の局所再発診断とmpMRI画質評価</b> <span style="float: right;">上野 嘉子 (神戸大学医学部附属病院・放)</span>
	<b>LS1-2 MRI-US fusionシステムを用いた 前立腺MRI自動診断の開発</b> <span style="float: right;">松岡 陽 (埼玉県立がんセンター・泌)</span>
	[共催]株式会社フィリップス・ジャパン
13:30	休憩
13:40	セッション1「泌尿器外傷診療ガイドライン2022年版を踏まえた画像診断と治療」
	<座長> 山門 亨一郎 (兵庫医科大学・放) 楫 靖 (島根大学医学部・放)
	<b>S1-1 泌尿器外傷診療ガイドライン2022年版を踏まえ、 小児患者の多い施設での工夫</b> <span style="float: right;">高橋 哲 (社会医療法人 愛仁会 高槻病院・放)</span>
	<b>S1-2 腎損傷におけるIVRでの治療戦略</b> <span style="float: right;">船曳 知弘 (鎌田医科大学病院 高度救急センター)</span>
	<b>S1-3 泌尿器外傷に対する外科的マネジメント</b> <span style="float: right;">堀口 明男 (防衛医科大学校・泌)</span>
	[共催]エーザイ株式会社/ブラッコ・ジャパン株式会社
14:40	休憩
14:45	セッション2「症例検討:Tokyo Uroradiology in Kyoto」
	<座長> 松尾 義朋 (佐賀TMクリニック院長) 横山 みなと (帝京大学医学部附属溝口病院・泌)
	<b>S2-1 泌尿器科放射線カンファレンスより: 放射線科と泌尿器科を大いに悩ませた症例たち</b> <span style="float: right;">木村 浩一朗 (東京医科歯科大学・放)</span>
	<b>S2-2 症例検討:日常診療で診断に難渋した泌尿器疾患</b> <span style="float: right;">八木 文子 (慶應義塾大学・放)</span>
	[共催]GEヘルスケアファーマ株式会社
15:45	休憩
16:05	セッション3「進行性前立腺癌:imaging follow-upの現状とモダリティ」
	<座長> 小島 祥敬 (福島県立医科大学医学部・泌) 新本 弘 (防衛医科大学校・放)
	<b>S3-1 前立腺癌の画像診断の最前線: 高感度PETイメージングとの棲み分けは?</b> <span style="float: right;">渡部 直史 (大阪大学大学院医学系研究科・放)</span>
	<b>S3-2 t-NEPCを踏まえたimaging follow-up戦略</b> <span style="float: right;">前嶋 愛子 (国立がん研究センター 中央病院・泌)</span>
	[共催]日本メジフィジックス株式会社
17:05	休憩
17:10	一般演題 口演
	<座長> 扇谷 芳光 (昭和大学・放) 深貝 隆志 (昭和大学・泌)
18:10	休憩
18:15	イブニングセミナー「画像技術の最新情報」
	<座長> 杉村 和朗 (兵庫県病院局)
	<b>ES-1 Canon Urology Solutionのご紹介</b> <span style="float: right;">堀江 康德 (キヤノンメディカルシステムズ株式会社)</span>
	<b>ES-2 GE HealthCare 最新MR技術紹介</b> <span style="float: right;">井下 裕行 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社)</span>
	<b>ES-3 エンドウロジーにおける泌尿器専用透視台の役割</b> <span style="float: right;">中村 隆 (シーメンスヘルスケア株式会社)</span>
	<b>ES-4 SYNAPSE VINCENT 泌尿器領域の3D画像解析と今後</b> <span style="float: right;">小林 良一 (富士フイルム メディカル株式会社)</span>
	[共催]キヤノンメディカルシステムズ株式会社/GEヘルスケア・ジャパン株式会社/シーメンスヘルスケア株式会社/ 富士フイルムメディカル株式会社
19:15~	情報交換会 「ポスター・展示会場内」にて

**[2日目] 2023年8月5日(土)**

8:00	モーニングセミナー「前立腺癌の薬物療法」	<座長> <b>東 治人</b> (大阪医科薬科大学・泌)
	<b>MS-1</b> <b>メカニズムから考える新規画像診断: 泌尿器癌診療での使い分け</b>	<b>吉田 宗一郎</b> (東京医科歯科大学大学院・泌)
	[共催] ヤンセンファーマ株式会社	
9:00	休憩	
9:05	セッション4「WHO分類2022 Up To Date」	<座長> <b>陣崎 雅弘</b> (慶應義塾大学・放) <b>江藤 正俊</b> (九州大学大学院医学研究院・泌)
	<b>S4-1</b> <b>乳頭状腎細胞癌と前立腺の神経内分泌腫瘍について</b>	<b>都築 豊徳</b> (愛知医科大学・病理)
	<b>S4-2</b> <b>尿路上皮癌の組織亜型</b>	<b>宮居 弘輔</b> (防衛医科大学校病院・検査)
	[共催] バイエル薬品株式会社	
10:05	一般演題 ポスターセッション	<座長> <b>石神 康生</b> (九州大学・放) <b>伊藤 敬一</b> (防衛医科大学校病院・泌) <b>新本 弘</b> (防衛医科大学校病院・放)
11:05	セッション5「前立腺癌診療におけるマルチモダリティの活用」	<座長> <b>藤井 靖久</b> (東京医科歯科大学・泌) <b>立石 宇貴秀</b> (東京医科歯科大学・放)
	<b>S5-1</b> <b>泌尿器科医から見た前立腺癌診療における マルチモダリティの活用</b>	<b>林 成彦</b> (横浜市立大学・泌)
	<b>S5-2</b> <b>前立腺癌骨転移診断におけるマルチモダリティの活用法</b>	<b>堀越 浩幸</b> (群馬県立がんセンター・放)
	[共催] PDRファーマ株式会社	
12:05	休憩	
12:15	ランチョンセミナー2「腎癌の薬物療法」	<座長> <b>伊藤 敬一</b> (防衛医科大学校病院・泌)
	<b>LS2-1</b> <b>腎癌診療にもたらした癌免疫療法の功罪</b>	<b>城武 卓</b> (埼玉医科大学国際医療センター・泌)
	[共催] ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社 / 小野薬品工業株式会社	
13:15	事務局連絡 / Best Poster Award 表彰	
13:30	休憩	
13:35	セッション6「Theranostics、PSMA-PET/CTの現状と今後の展望」	<座長> <b>志賀 哲</b> (福島県立医科大学・放) <b>大家 基嗣</b> (慶應義塾大学・泌)
	<b>S6-1</b> <b>Precision Best Practice in the Flawed Clinical Trial</b>	<b>松原 伸晃</b> (国立がんセンター東・腫瘍内科)
	<b>S6-2</b> <b>PSMA theranostics</b>	<b>絹谷 清剛</b> (金沢大学・放)
	[共催] シーメンスヘルスケア株式会社	
14:35	休憩	
14:40	セッション7「泌尿器診療にAIを落とし込む」	<座長> <b>浮村 理</b> (京都府立医科大学・泌) <b>山田 恵</b> (京都府立医科大学・放)
	<b>S7-1</b> <b>画像診断支援・治療支援へのAI技術応用</b>	<b>根本 充貴</b> (近畿大学 生物理工学部 医用工学科)
	<b>S7-2</b> <b>尿細胞診の診断支援AIの開発について</b>	<b>浮村 理</b> (京都府立医科大学・泌)
	[共催] GEヘルスケア・ジャパン株式会社	
15:40	休憩	
15:45	セッション8「小径腎癌に対する治療戦略と凍結療法の現在」	<座長> <b>那須 保友</b> (岡山大学) <b>高瀬 圭</b> (東北大学・放)
	<b>S8-1</b> <b>小径腎細胞がんに対する治療戦略</b>	<b>本郷 文弥</b> (京都府立医科大学・泌)
	<b>S8-2</b> <b>複雑なケースにおける凍結療法:VHLを中心に</b>	<b>平木 隆夫</b> (岡山大学学術研究院医歯薬学域・放)
	[共催] ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	
16:45	閉会の辞	

## 一般演題（口演）

2023年8月4日（金）17:10～18:10

		<座長> 扇谷 芳光（昭和大学・放） 深貝 隆志（昭和大学・泌）
O-1	膀胱癌の浸潤に伴う筋層形態変化の検証	太田 智行（国際医療福祉大学病院 放射線医学）
O-2	無精子症を画像診断によって分類する試み	太田 智行（国際医療福祉大学病院 放射線医学）
O-3	Inchworm signを有する膀胱癌は腫瘍切除後の予後良好なのか？	中川 竜之介（金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学）
O-4	MRI-US融合前立腺標的生検に併用する系統的生検：どの領域からの採取が推奨されるか？	宇野 裕巳（JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 泌尿器科）
O-5	Photon-counting Detector CTにおける腎嚢胞のPseudoenhancementの初期検討	中本 篤（大阪大学大学院医学系研究科 次世代画像診断学共同研究講座）
O-6	当院における小径腎腫瘍に対する経皮的凍結療法の治療成績	平野 裕資（防衛医科大学校 泌尿器科学講座）
O-7	CT画像を用いたvViTと畳込みニューラルネットワークの腎癌組織型鑑別性能の比較	臼崎 琢磨（東北大学病院 放射線診断科）
O-8	dual TE-DWIによる腎腫瘍の鑑別：初期経験の報告	山本 亮（川崎医科大学 放射線科）

## 一般演題（ポスター）

2023年8月5日（土）10:05～11:05

### 1. 腎・後腹膜

		<座長> 伊藤 敬一（防衛医科大学校病院・泌）
P-1	cine MRIが治療方針の選択に有用であった下大静脈原発平滑筋肉腫の1例	戸邊 泰将（神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 腎泌尿器科学分野）
P-2	術前画像診断に苦慮した黄色性肉芽腫性腎盂腎炎の1例	池之上 俊（九州大学大学院 医学研究院 泌尿器科学分野）
P-3	RAPN術後に腹腔内出血を来した正中弓状韧带症候群とSAM合併の1例	山川 慎司（藤田医科大学病院 腎泌尿器外科）
P-4	Erdheim Chester病が疑われた一例	一川 良太（がん研究会 有明病院 画像診断部）
P-5	右腎摘出、左腎部分切除後のVHL病関連腎細胞癌に対し計8病変に凍結療法を施行した1例	石松 慶祐（九州大学大学院 医学研究院 臨床放射線科学分野）

### 2. 尿路上皮

		<座長> 石神 康生（九州大学・放）
P-6	術前MRIと術後病理結果に乖離を認めた筋層浸潤性膀胱癌の1例	関戸 恵麗（東京女子医科大学八千代医療センター 泌尿器科）
P-7	上部尿路上皮癌の術前ステージングにおけるCTの精度評価とupstageに関わる因子の検討	莊所 一典（慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室）
P-8	非典型的な経過をたどったplasmacytoid variat UCの一例	早川 望（聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科）
P-9	上部尿路上皮癌におけるTexture解析の有用性についての検討	藤原 基裕（東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学）
P-10	FDG-PETが診断の手がかりとなったG-CSF産生膀胱癌の1例	上田 賢一（大阪医科大学病院 放射線診断学教室）
P-11	膀胱原発小細胞神経内分泌腫瘍の一例	小野 健太郎（川崎医科大学 放射線診断学）

### 3. 前立腺癌

<座長> **新本 弘** (防衛医科大学校病院・放)

**P-12** マルチパラメトリックMRIで同定できない臨床的に  
意義のある前立腺癌の病理学的特徴

**山本 貴浩** (愛知医科大学病院 放射線科)

**P-13** 前立腺癌の病巣検索および治療選択に有用であった  
全身拡散強調MRI (DWIBS法)

**酒井 晨秀** (南砺市民病院 泌尿器科)

**P-14** MRI-超音波弾性融合画像ガイド下前立腺生検に基づく  
PI-RADSv2.1の前向き有効性評価

**山屋 直大** (東京医科歯科大学病院 放射線診断科)

**P-15** ソマトスタチン受容体シンチグラフィと肝転移は  
神経内分泌前立腺癌の予後を予測する

**岩本 大旭** (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学)

**P-16** 18F-FDG PET/MRIによる去勢抵抗性前立腺癌における  
223Ra治療予後予測

**星 誠二** (福島県立医科大学 医学部 泌尿科学講座)

**P-17** 限局性前立腺がんに対するマイクロウェーブ熱凝固による  
フォーカルセラピーの治療経験

**大橋 宗洋** (京都田辺中央病院)